



世界との懸け橋を築く～本学における国際交流活動～

国際交流委員会委員長 ジャンジュア ナジマ

昨年度の本学とベトナムのビントゥアン医科大学校及びカナダのロッキーズ大学との国際交流協定の締結に引き続き、本年度は、カナダの南アルバータ工科大学とも協定を結び、相互に交換留学生の受け入れが始まりました。最初は、6月にカナダ側から臨床検査学科の学生4名と教員1名が来学し、続けて、9月には本学の看護学科の学生2名と教員1名が南アルバータ工科大学を訪問しました。双方は、それぞれの留学先で2週間の滞在期間中に専門講義(本学の留学生の場合語学の授業も含む)や実習等に参加し、現地での医療施設も見学しました。また、双方の学生と教員同士が交流を深めながらお互いの国の文化等を体験しました。その他、8月下旬に本学看護学科の教員2名が、先方の現状を把握し、今後の方針を立てる目的でビントゥアン医科大学校を訪問しました。さらに、教養部の教員と共同研究の目的で9月にイギリスのベッドフォードシャー大学の教員が本学を訪れ共同研究の推進に向けて協議しました。このように、本学における国際交流活動は着実に進展しており、今後とも、世界との懸け橋を築いていきたいと思っています。

南アルバータ工科大学のみなさん ようこそ香川へ!

臨床検査学科長 平川栄一郎



平成27年6月28日から7月10日まで、カナダ国カルガリーの南アルバータ工科大学臨床検査学科学生4名と引率の教員1名が、本学との国際交流協定に基づき来学しました。

滞在期間中は、臨床検査学科の様々な実習に参加し学習を深めるとともに、香川県立中央病院や高松赤十字病院、香川大学附属病院の臨床検査室を見学し、日本とカナダ国の臨床検査の違いを学ぶなど貴重な体験を積みました。また、本学学生との交流会では茶道や書道、肉じゃがやおにぎりなどの日本食づくりに挑戦するなど、日本の文化を楽しみました。

この国際交流を通して両大学の交流と友情が今後益々発展していくことを願っています。

ロッキーズ大学の視察

看護学科長 國方弘子



平成26年10月30日～31日の間、ロッキーズ大学のクランブルックキャンパスを訪問しました。看護学科教員と英語学科教員との意見交換を行うとともに、両学科における講義と演習に参加しました。また、本学留学生の派遣に向けての現地状況把握のために国際課職員と面会を行いました。遥か遠くにロッキー山脈を望む自然豊かで広々としたキャンパスで、学生たちは自由闊達にディスカッションをしていました。授業の一例を記します。創傷のドレッシング交換の授業の場合、学生は大学から送付されたドレッシング交換のビデオで学習。その後、ポイントを押さえたり疑問を解決するためのディスカッションを大学で教員を交えて行い、さらに学生はペアを作り演習と技術評価を行います。e-learningとコンセプトカリキュラムの充実には、目を見張るものがありました。是非、本学の学生に行ってほしいものです。

オープンキャンパス

平成27年7月25日(土)

7月25日(土)、本学の受験を希望される方とその保護者を対象にオープンキャンパスが開催されました。

照りつける太陽のなか、参加者は昨年を上回り、県内外から総勢663名(本人356名)のご参加をいただきました。

今年も例年と同様に、看護学科・臨床検査学科ともにクイズラリー・スタンプラリーで学内見学をしていただき、参加者からの熱心な質問に親身になって答える在学生の先輩としての姿が大変印象的でした。

今年から登場した「ほいほいさん」の付箋、缶バッジ、袋を手にした参加者から「かわいい」と大好評を得ることができました。



公開講座「健やかに生きよう」

平成27年8月25日(火)

今年度第1回公開講座が、香川県社会福祉総合センターにおいて開催され、台風の影響による悪天候にも関わらず、43名の方が受講されました。

講座は、細原准教授による「糖尿病『患者力』を高める」と、樋本教授による「中年女性に多い肝臓病『自己免疫性肝炎』について」の2講座でした。身近な病気である糖尿病の話も、また耳慣れない自己免疫性肝炎の話も熱心に受講され、鋭い質問がなされていました。

第2回公開講座は、11月13日(金)に本学において開催予定です。詳しい内容は大学ホームページや県広報誌などでご案内致しますので、興味のある方は是非ご参加下さい。



地域子育て支援研究会の活動紹介

地域連携事業「子そだち・親そだちの集まり」

助産学専攻科 准教授 野口 純子

平成17年から、「はらこども園子育て支援センター にこにこキッズセンター」において、子育て中のお母様と子ども達を対象に、ミニ講座と子育て健康相談を実施しています。

6月は、「親子で楽しむマッサージ!」を行いました(講師は、本学の竹内美由紀准教授)。助産学専攻科の学生8名も参加して、マッサージ後に学内演習で学んだ「ハンドマッサージ」をお母様方にプレゼントさせていただきながら、子育ての様子についてお話を伺うことができました。

お母様からは、「とても気持ち良かった」「癒された」との感想をいただきました。



Introduction 新任紹介



土岐 弘美
看護学科講師
専門分野
精神看護学

私はメンタルヘルスに問題を抱える人を対象に精神看護専門看護師として活動してまいりました。その人らしさを大切に生活が営めるために、看護専門職者としての知識、技術を持って、本来人が備えている力を発揮することができる「看護」の素晴らしさを、学生に伝え、共に考えていきたいと思っております。今後ともよろしくお願い申し上げます。



新井 恵津子
看護学科助教
専門分野
成人看護学

総合病院・大学附属病院で勤務したのち、看護教育に対し興味を持ち、その後は大学、専門学校での看護教育に携わってきました。少ない経験ですが、臨床・教育経験を活用しながら、学生とともに学び、議論し、学生自身が看護の難しさ・面白さ・魅力に気が付けるような教育を心掛けたいと思っております。よろしくお願い致します。



小島 千明
看護学科助教
専門分野
地域看護学

私は本学部の卒業生です。行政保健師として働きながら本学の大学院修士課程を修了し、大学教員の道に進んできました。愛着のあるキャンパスで、これまで行政保健師として働いた経験を活かし、保健師の仕事のおもしろさや住民と共に活動を行う楽しさを学生の皆さんに伝えていきたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。



諏訪 亜季子
看護学科助教
専門分野
老年・在宅看護学

これまで、障がい児(者)を中心とした在宅ケアに携わってまいりました。昨今の在宅ケアの現場では、超高齢化と高度医療化が進み、対象となる療養者の特性も多種多様です。人と関わり、人を知り、人を取り巻く環境を味わい、その人らしさを支援する在宅看護の醍醐味を習得できるよう教育活動に取り組んで参る所存です。どうぞ宜しくお願い致します。



松本 裕子
看護学科助教
専門分野
小児看護学

これまで大学病院で看護師として勤務した後、大学教員として主に新生児マスキリーニングについて研究してまいりました。これまでの経験を活かし、これからの医療を担う学生へ臨床現場でのやりがいや地域に根差した医療を学ぶ楽しさを伝えられるよう努力してまいります。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

大学キャラクター紹介

～ほいほいさん～



どうぞよろしく
お願いします!



今年の4月に、本学にもキャラクターが誕生しました。

デザイン&愛称について、学内公募を行い、学内投票の結果、看護学科 亀田真実さんの作品が選ばれました。

キャラクターは、香川県の県民鳥(ホトトギス)をモチーフにし、うどん鉢の形をした帽子には学章がデザインされています。また、聴診器は保健医療を表現しています。

愛称『ほいほいさん』は、保健医療大学の“保”“医”がベースになっています。

私たち図書サークルは現在4名で活動しています。主な活動はPOP作りや、新着図書の選書です。昨年度は地域の読み聞かせボランティアの方を講師にお招きして、読み聞かせ講座を開催しました。今年度は自分たちで読み聞かせができるようになりたいと思っています。本や子どもが好きという方はぜひ図書サークルへどうぞ！



国家試験合格状況・進路状況

平成26年度も看護師、保健師、助産師、臨床検査技師の国家試験において、全国平均より高い合格率を維持しています。また、看護学科、臨床検査学科、助産学専攻科において、半数以上の学生が県内の主要な医療機関や施設に就職しました。

《国家試験合格状況(平成26年度実施)》

	看護師	保健師	助産師	臨床検査技師
受験者数(人)	69	69	10	21
合格者数(人)	68	69	10	21
合格率(%)	98.6	100.0	100.0	100.0
新卒者の全国平均(%)	95.5	99.6	99.9	93.8



《進路状況(平成27年3月卒業生・修了生)》

学 科		看護学科			臨床検査学科	助産学専攻科
職 種		看護師	保健師	その他	臨床検査技師	助産師
就職者数(人)	県内	30	3	1	10	5
	県外	26	2	0	8	5
進学者数(人)		6			2	0
その他(人)		1			1	0
合 計(人)		69			21	10

●お知らせ

- ◆ 橄欖祭(大学祭)～ミニオープンキャンパス同時開催～
平成27年10月17日(土)
- ◆ 公開講座
平成27年11月13日(金) 会場: 本学大講義室
- ◆ いきいき健康広場
平成28年 1月29日(金)

【入学試験】

- 推薦入試(看護学科・臨床検査学科) 平成27年11月21日(土)
- 専攻科入試(助産学専攻科) 平成27年11月28日(土)
- 一般前期入試(看護学科・臨床検査学科) 平成28年 2月25日(木)
- 一般後期入試(看護学科) 平成28年 3月12日(土)

◆学校への経路

【西方面から】高松から車で30分/ことでん志度線・原駅下車徒歩10分/高松東ICより車で10分
【東方面から】JR高徳線・JR志度線から車で5分/志度IC(または、さぬき三木IC)より車で10分

タイトルのHANDsは“高い専門的医療技術により、尊い生命を支える人間愛に溢れた温かい手”を意味しています。



香川県立保健医療大学

KAGAWA PREFECTURAL UNIVERSITY OF HEALTH SCIENCES

〒761-0123 香川県高松市牟礼町原281-1
Tel:087-870-1212 Fax:087-870-1202
E-mail: hokeniryodaigaku@pref.kagawa.lg.jp
<http://www.pref.kagawa.lg.jp/daigaku/>

